

ARCHIV

Für

Japanische Chirurgie

Bd. 42 Nr. 1 Jan. 1, 1973

日本外科宝函

第 42 卷 第 1 號

昭和48年1月1日発行

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

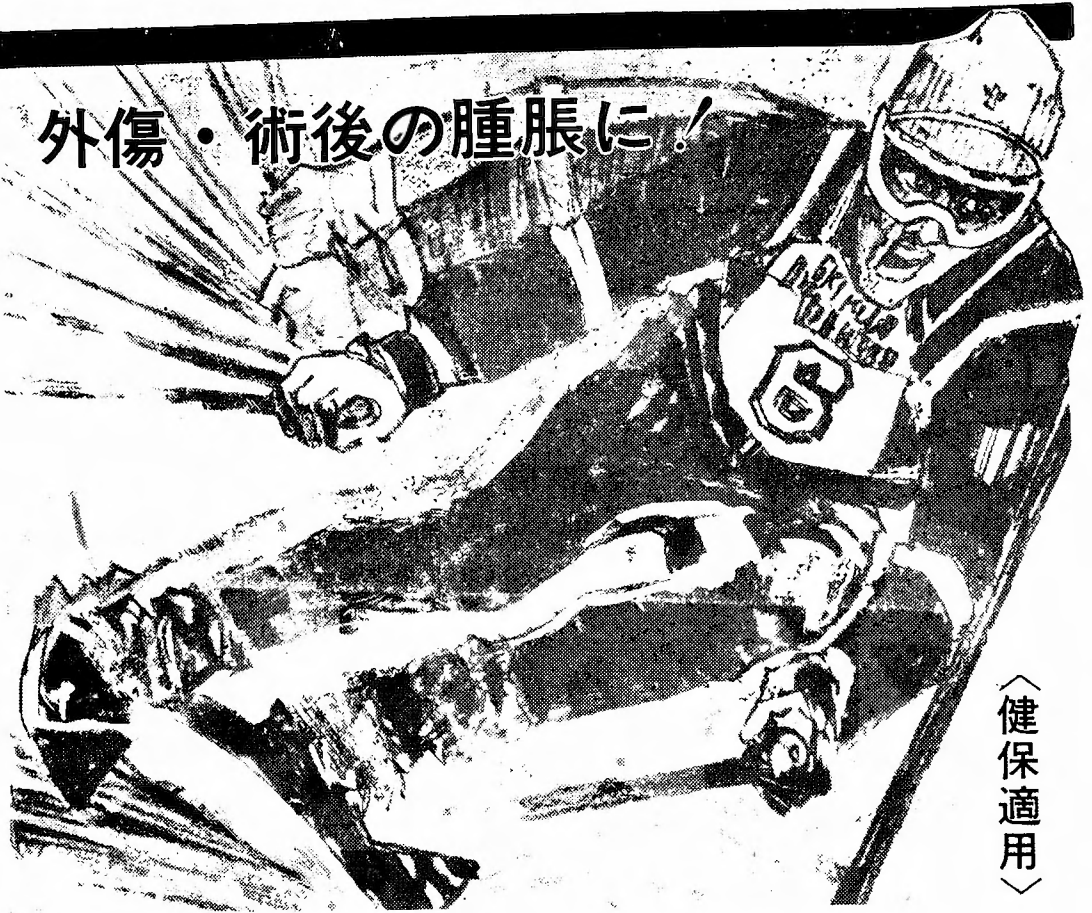
(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内

(日. 外. 宝)

日本外科宝函編集室

外傷・術後の腫脹に！



〈健保適用〉

軟部腫脹治療剤



ベノスタジン 注射液
ベノスタジンカプセル
ベノスタジン錠片

ベノスタジン

- 本剤は西洋とちのき種子エキス製剤に
 - ①血管の異常透過性を抑制し(抗浸出)
 - ②末梢動脈の血行障害を改善(抗うっ血)
 両作用により、腫脹、浮腫の消失を促進します

適応症

各種術後の腫脹の予防と治療、外傷後の腫脹
頭部外傷による腫脹・血腫
血栓・脳血管障害、四肢血行障害、静脈瘤

使用上の注意 注射ご使用の場合は添付文書を
よくご覧下さい。



日本新薬KK

京都市南区西大路六条下ル

目 次

話 題

外傷性てんかんの発症についての諸説..... 森 和 夫 (1)

原 著

神経鞘腫の組織培養..... 竹内重二, 他 (3)

脳脂酸代謝に関する臨床的研究..... 松 浦 武 彦 (16)

—特に高血圧性脳出血, 脳腫瘍について—

脳動脈攣縮の実験的研究..... 松 田 昌 之 (37)

頭蓋内占拠性病変の超音波断層写真法に関する研究..... 伊 藤 隆 之 (57)

神経細胞内における S-100 蛋白の分布..... 織 田 祥 史, 他 (77)

体外循環下開心術時の血清酵素活性, 酸塩基平衡及び

血清電解質の推移に関する臨床的研究..... 黄 秋 雄 (85)

頸部脊椎骨軟骨症における脊髄症状の発生機序に関する実験的ならびに臨床的研究..... 富 永 積 生 (124)

目 次

話 題

麻酔の神経薬理学 森 健次郎 (149)

総 説

わが国における膵全切除術の現況について 中 瀬 明 (151)

原 著

脳血行遮断時間と皮質脳波回復性及び脳血液ガス

との相関について実験的並びに臨床的研究 米 田 俊 一 (157)
——脳死判定基準への臨床的応用について——

胆石, 殊にコレステロール系結石に合併する

膵炎の発生病因に関する実験的研究 山 崎 英 博 (169)

臨 症

1-(2-Chloroethyl)-3-Cyclohexyl-1-Nihosourea

(CCNU) による脳腫瘍に対する治療 武内重二, 他 (184)

Nuclepore 膜利用による脳脊髄液中細胞の収集と培養 織田祥史, 他 (190)

心筋機能と弁膜症手術について 鯉江久昭, 他 (199)

目 次

話 題

癌治療と臨床外科医戸 部 隆 吉 (209)

原 著

迷走神経部分的保存胃全摘術に関する研究若 林 信 生 (211)

臨 床

抵抗性乳幼児先天性反足に対する「板てこ
矯正法」の遠隔成績に関する覚書き森 田 信 (229)

心室中隔欠損兼大動脈弁閉鎖不全に対する再手術例の検討龍 田 憲 和, 他 (231)

高令者(20才以上)の心室中隔欠損兼大動脈弁閉鎖不全に
対する弁成形術の経験龍 田 憲 和, 他 (244)

静脈内脂肪負荷試験(I)谷 村 弘, 他 (257)
——本邦人に於ける K_2 値の臨床的意義——

静脈内脂肪負荷試験(II)谷 村 弘, 他 (270)
——血中遊離脂酸の変動について——

悪性腫瘍の骨盤腔内浸潤に伴う疼痛に対する
腹部大動脈内抗癌剤反復投与法小 泉 正, 他 (283)

目 次

話 題

脳血管攣縮—脳卒中の外科的治療における難問題……………太 田 富 雄 (291)

原 著

ラット胎児の胃上皮細胞の分化と成長過程についての電子顕微鏡的研究……………松 本 富 夫 (293)

2才未満で1期的根治手術を行なったファロー四徴症の血行動態的遠隔成績……………村岡 隆介, 他 (315)

脳血管攣縮に関する実験的研究 —特に神経性因子の関与について—……………木 村 紳 (325)

上部消化管手術における経管栄養について……………小 林 真佐夫 (340)

胃疾患における病理的・生理的因子を考慮した組織……………鈴 木 孝 雄 (357)

—血管壁—血液の線溶系の変動に関する研究

症 例

胆嚢管が右肝管に開口せる胆石症の1例……………長瀬 正雄, 他 (377)

後腹膜リンパ管腫の4例……………有馬 敬, 他 (381)

昭和47年京都大学脳神経外科学教室同門会集談会…………… (391)

投稿規定 (昭. 40.9.1改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ致達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ ,
%, pH, 等 ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧和文とも100 words以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事 (文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入個所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L., and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. *Surg. Gyn. Obst.*, 123: 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G.: *Human Gastric Function*. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A.: The growth of bone. *In The Biochemistry and Physiology of Bone*, edited by Borne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. *最新医学*6: 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を超えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (075) 751-3 6 5 9

昭和47年12月20日印刷

昭和48年1月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町
本 庄 一 夫

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル
松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル
松崎印刷株式会社

発行所

京都大学医学部外科整形外科学教室

日本外科宝函編集室

代表者 本 庄 一 夫

(振替口座京都3691)

投稿規定 (昭. 40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ致達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ,
%, pH, 等 ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧文和文とも 100 words以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事 (文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入個所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. *Surg. Gyn. Obst.*, 123: 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G.: Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A.: The growth of bone. *In The Biochemistry and Physiology of Bone*, edited by Borne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. *最新医学*6: 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を超えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (075) 751-3 6 5 9

昭和48年3月20日印刷

昭和48年4月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町
本庄一夫

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル
松崎秀雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル
松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 本庄一夫

(振替口座京都3691)

投稿規定(昭. 40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円(送料を含む)とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録. 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿が当編集室へ到達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ, %, pH, 等 ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に和欧文とも 100 words以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事(文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. *Surg. Gyn. Obst.*, 123: 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G.: Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A.: The growth of bone. *In The Biochemistry and Physiology of Bone*, edited by Borner, G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. *最新医学*6: 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を超えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等についても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (075) 751-3 6 5 9

昭和48年9月20日印刷

昭和48年10月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

本 庄 一 夫

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

発行所

京都大学医学部外科整形外科学教室

日本外科宝函編集室

代表者 本 庄 一 夫

(振替口座京都3691)